

小田島小作成献立
ごはん わかめスープ
鶏肉の朝鮮焼き
すりごまあえ

ほぼ日刊 夢の華 Cカaラrッaト+

第822号

神町中学校 夢色通信社
令和3年3月1日

ゆい 結 ～生徒会総会 ～無限の架け橋～



26日(金)、来年度の生徒会基本方針を決める神町中学校生徒総会が開かれた。初めに、令和3年度の生徒会スローガン(「結 ～無限の架け橋～」)についての提案があった。藤原康太・生徒会長からは、『このスローガンには、生徒同士、地域、世界との結びつきを大切にしていきたいという私たちの思いを込めました。結びつきを大事にしていくことで、仲間同士の友情や絆が生まれ、仲間と一緒に喜びを分かち合うことができます。副題の「無限の架け橋」には、

学校の中だけでなく地域や世界など様々な人たちと結びついてほしいという思いが込められています。また、架け橋は未来の自分たちにもつながっています。仲間や地域、世界のために自ら行動することで、未来を創っていく神中生の姿を思い描いています。』と提案理由の説明があった。質疑応答では、「これからの1人1台のタブレットを使って、世界の様々な人との交流をはかってほしい」(3年5組)などの意見が出され、賛成多数で可決された。

次に、各期の目標についての話し合いが行われた。Ⅰ期の「仲間とさらなる交友関係を築き上げよう」の目標については、3年2組から「1年生のことを考えると、より良い交友関係の方がよいのではないか」との意見が出され、「さらなる」の部分が「よりよい」に変更となった。また、Ⅴ期の「自ら勉学に励み学びを将来に繋げよう」の目標も、2年4組の提案により「仲間とともに勉学に励み・・・」と変更になり、各期の目標が承認された。

最後に「生徒会プロジェクト」についての話し合いが行われ、多くの質問や意見が出された。「スマイルプロジェクト」については「今年は活動が少なかった。柱となるものを考えてみてはどうか」(3年1組)などの意見、「ボランティアプロジェクト」については「学校全体での大掃除や学年ごとの地域清掃などを企画することで、ボランティアの良さや地域との繋がりも出てくるのではないか」(3年2組)などの意見が出され、「未来プロジェクト」「スマイルプロジェクト」「ボランティアプロジェクト」「合唱プロジェクト」のそれぞれの活動目標も賛成多数で承認された。

渡部結さん(3年)は「3年生からの質問や意見が多くてびっくりしましたが、生徒会の受け答えもしっかりしていてすごいなと思いました。頼もしい1・2年生のみなさん、来年も頑張ってください。」と、吉田結さん(3年)は「神中について、ちゃんと生徒会で話し合っていていいなと思いました。私たちはいなくなりますが、これからも神中の伝統を受け継いでいてください。」と、後輩たちにエールを送ってくれた。